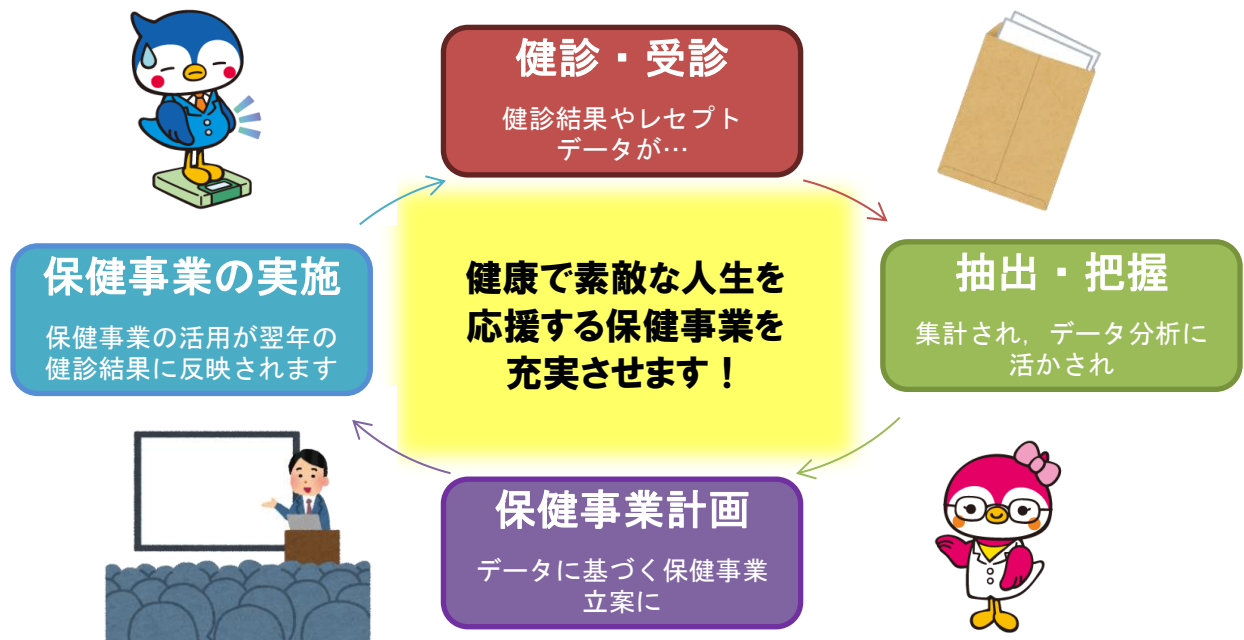


データヘルス計画がはじまりました！

データヘルス計画って？

公立学校共済組合広島支部の組合員・被扶養者の皆さんが医療機関を受診された際のレセプト（診療報酬明細書）データや特定健康診査・特定保健指導のデータを分析し、そこから出てくる広島支部の健康課題に基づき、より効果的な保健事業を実施していくための計画です。



データ分析で見えてきた広島支部の主な健康課題と平成27年度保健事業

主な健康課題	平成27年度の保健事業での取り組み
<ul style="list-style-type: none"> ○特定健康診査の受診率が低い。 ○特定保健指導の実施率は、公立学校共済組合全体の平均を下回っており、肥満の割合が高く、腹囲・血糖・脂質も高い傾向にある。 	<p>「特定健康診査の受診勧奨」 被扶養者等に特定健康診査の受診を勧める通知を出します。</p> <p>「特定保健指導」 特定保健指導の対象者が利用しやすいよう、人間ドック直後や所属所訪問型による特定保健指導を実施しています。</p> <p>「こころとからだのリフレッシュセミナー」 生活習慣病の予防について取り入れました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○精神及び行動の障害にかかる1人当たりの医療費が公立学校共済組合全体に比べ高い。 	<p>「メンタルヘルス相談」・「メンタルヘルス講演会等支援事業」 メンタルヘルス不調の予防のため、メンタルヘルスに関する事業の周知や利用促進に力を入れます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○人間ドックを除き、全体的に保健事業の利用率が低い。 	<p>保健事業を皆さんに知っていただくため、福利ひろしま、ホームページ、チラシの配付等による広報を充実させます。 ※詳しくは、公立学校共済組合広島支部ホームページをご覧ください。 https://www.kouritu.go.jp/hiroshima/</p>

健康づくりの主役は皆さん一人一人です。広島支部では、今後もより詳しい分析を行い、健康づくりに役立つ保健事業を展開し、組合員・ご家族の皆様の健康づくりを応援していきますので、ぜひ積極的にご活用ください。

お問い合わせ先：健康管理係（082）513-4954